

# 平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	05 - 004	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	7 - 1 7 - 2 - -	局・課名	財政局・市民税管理課
区分	新規・拡充					(単位 千円)

事業名	個人市民税等賦課事務				
関連事業	事業費	176,449	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
	事業期間	H ~ H		全体事業費	
<b>事業目的</b>	<p>市において提供している日常生活に直接結びついたさまざまな行政サービスに必要な費用を、広く多くの市民の方に負担していただく税が個人市民税及び法人市民税で、これらの税について適正・公平な課税を行うことを本事業の目的としている。</p> <p>また、原動機付自転車、軽自動車、二輪の小型自動車等の軽自動車等の所有者に対して課税を行う軽自動車税や、たばこに対して課税を行う市たばこ税、都市環境の整備等の費用に充てるために事務所・事業所に課税を行う事業所税等について、適正・公平な課税を行うことも本事業の目的である。</p>				
<b>事業内容</b>	<p>個人市民税については、納税者の方が提出された所得税の確定申告書や市・府民税の申告書及び給与の支払い先から提出される給与支払報告書を基に市・府民税を計算し、納税通知書を作成、封筒に封入・封緘し、納税者の方に送付している。</p> <p>軽自動車税については、軽自動車等の所有者から提出された軽自動車税申告書を基に、納税通知書を作成し、封筒に封入・封緘、納税者の方に送付している。</p> <p>法人市民税及び事業所税については、市内の事務所・事業所から提出された申告書を基に課税している。</p> <p>市たばこ税については、市内の小売業者に売り渡した製造たばこの製造者から提出された市たばこ税申告書を基に課税している。</p>				
<b>スケジュール（経過及び今後展開）</b>	<b>今年度要求のポイント</b>				
<b>【経過（～25年度）】</b>	<p>1 住民税試算および申告書作成システムの構築：ウェブサイト上で住民税の試算及び申告書の作成ができるシステムを導入し、市民の利便性向上を目指す。</p> <p>2 電子ファイリングシステムの構築：課税資料（紙媒体）をイメージデータ化により、適切な保管と事務の効率化につながる。</p> <p>3 納税通知書のユニバーサルデザイン化：納税者にとってわかりやすい納税通知書に見直し、市民サービスの向上を図る。</p> <p>4 課税捕捉調査時に使用する車両を買替える。</p>				
<b>【26年度】</b>	<b>主な要求内容</b> (単位：千円)				
<b>【今後(27年度～)】</b>	<p>・住民税試算システムの構築・導入</p> <p>・電子ファイリングシステムの構築・導入</p> <p>・ユニバーサルデザインの納税通知書発送</p>				
	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	需用費	14,199	12,017	消耗品費 7,738 印刷製本費 2,247 光熱水費 1,817 修繕料 215	
	役務費	51,216	52,612	通信運搬費 52,375 手数料 237	
	委託料	113,278	129,501		
	うち【新規】		12,915		
	使用料及び賃借料	1,450	4,167		
	うち【新規】		3,047		
	備品購入費		1,522		
	うち【新規】		1,400		
	負担金、補助及び交付金	9,086	9,019		
	その他	1,864	1,407	報償費454 旅費953	
	合計	191,093	210,245		
			<b>その他 特記事項</b>		